

audfly Mini 設置・設定に関してご注意頂く点

- 1) リスナーの方の顔に直接音が当たるように、スピーカーの向きを注意深く設定してください。非常に指向性が強いために、音の方向が少しずれるだけでも、聞こえ方に大きな差がでます。スピーカー角度を自在に調整できる取付金具をご使用になることをお勧めします。
- 2) 反射音の拡散によって超指向性スピーカーの特徴が損なわれる場合があります。反射音が顕著な場合は、スピーカーからの音が直接当たる場所（指向性が強いので場所の特定が容易です）に吸音材を置く、音量を下げ、反射音が暗騒音より低くなるように設定する等の対応をとって頂きますようお願いいたします。音量を決定する際は、リスナーの頭に直接音が当たっている状態で音量の調整を行って下さい。反射音を聞きながら音量の設定をされることが無いようにご注意下さい。
- 3) スピーカーとリスナーの間に障害物（ビニールや紙なども含め）があると、リスナーまで音が届かなくなります。スピーカーからの音の通り道には物がない状態にして下さい。
- 4) 最大音圧 70db 程度と大音量が出るスピーカーではありませんので、騒音レベルが高い場所に設置される場合には、事前調査を行って下さい。
- 5) 音量は 1 分程度経たないとピークに達しませんので、音量設定の際はご注意下さい。
- 6) 音量・音質の調整は、音源プレイヤーの音量コントロールもしくは、プリアンプ、ミキサーアンプをご使用頂きますようお願いいたします。
- 7) 音量入力を一定以上上げると出力が自動的にカットされます。その場合、音量を下げて下さい。
- 8) スイッチを 24 時間以上連続して ON の状態にしないようにしてください。24 時間のうち、一定時間（2 時間以上程度）は、off の状態になるようにして下さい。
- 9) 出荷の際にスピーカーに取り付けてあるボルト、もしくは同梱してあるネジ以上の長さのネジ・ボルトをご使用にならないようにお気をつけください。スピーカーの基盤にネジが当たり、故障の原因となります。
- 10) スピーカー本体の通気口周辺の空間は必ず確保して下さい。通気口を塞ぎスピーカー内の熱量が一定以上高まると、スピーカーが OFF の状態になります。その場合電源を抜いて、通気口周辺の空間を確保してから再稼動して下さい。